

【総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語リーディング・ライティング(advanced)	NLA12_002	選択	1	1・2・3・4	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
風間 絢日	415	ayaka.kazama			
授業の目的・概要	段落で構成されたまとまった長さの英文を読みこなすための読解力の向上を目指すと同時に、パラグラフを組み合わせた英文を作成するための英作文力を養う。様々なスタイルの英文について学び、より効果的かつ説得力のある英文を書くための方法を習得する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input checked="" type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	語学力の向上には豊富なインプットが鍵となるため、積極的に英語に触れる機会を持つよう心がけること。また少しずつでもよいので毎日英語でアウトプットをすることを推奨する。				
教科書	Global Perspectives Reading & Writing Book 1/著:Noriko Nakanishi, Nicholas Musty, Shoko Otake, Tam Shuet Ying, Mary Ellis/成美堂/2024				
参考書	特になし				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	400 語程度の英文を読んで理解することができる。		HSU(2)(5)(6).NS(2)(5)		
②	自分の考えをまとめ、英語で表現することができる。		HSU(2)(5)(6).NS(2)(5)		
③	パラグラフを組み合わせて英文を書くことができる。		HSU(2)(5)(6).NS(2)(5)		
④	構成を意識して英文を書くことができる。		HSU(2)(5)(6).NS(2)(5)		
⑤	異なる要素のパラグラフを適切につなぐことができる。		HSU(2)(5)(6).NS(2)(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	ガイダンス	講義	学習目標を確認し、教科書 Unit 1 を予習する。	1	
2	Unit 1:College Life	講義	教科書 Unit 1 の復習をし Unit 2 の予習をする。	1	
3	Unit 2:Understanding Copyright	講義	教科書 Unit 2 の復習をし Unit 3 の予習をする。	1	
4	Unit 3:Cyberbullying	講義	教科書 Unit 3 の復習をし Unit 4 の予習をする。	1	
5	Unit 4:Tourism	講義	教科書 Unit 4 の復習をし Unit 5 の予習をする。	1	
6	Unit 5:Foreign Encounters	講義	教科書 Unit 5 の復習をし Unit 6 の予習をする。	1	
7	Unit 6:Entertainment	講義	第 2 回から第 7 回までを復習する。	1	
8	第 2 回から第 7 回までのまとめと復習	講義	第 2 回から第 7 回までを振り返り Unit 7 の予習をする。	1	
9	Unit 7:International Affairs	講義	教科書 Unit 7 の復習をし Unit 8 の予習をする。	1	
10	Unit 8:Technology	講義	教科書 Unit 8 の復習をし Unit 9 の予習をする。	1	
11	Unit 9:My Future	講義	教科書 Unit 9 の復習をし Unit 10 の予習をする。	1	
12	Unit 10:Personal Finance	講義	教科書 Unit 10 の復習をし Unit 11 の予習をする。	1	
13	Unit 11:Health	講義	教科書 Unit 11 の復習をし Unit 12 の予習をする。	1	
14	Unit 12:Diversity	講義	これまでの授業内容を復習する。	1	
15	第 2 回から第 14 回までのまとめと復習	講義	これまでの授業内容について復習し筆記試験に備える。	1	
試	達成度評価・評価のポイント参照				

【総合基礎科目領域/外国語科目群】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		30	40	0	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	10	10	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	10	15	0	0	10	35
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	10	15	0	0	0	25
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
		0	0	0	0	10	10
		0	0	0	0	10	10
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点				フィードバックの方法	
試験	①		学期末に学期末に筆記試験を実施し、授業で学習した内容の定着度について総合的に評価を行う。	試験の評価			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
レポート	①		2 回課される課題を作成し提出する。	課題の添削と返却			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①	✓	単に出席するだけでなく、積極的に授業に臨む姿勢が求められる。授業中の態度や参加度も評価の対象となる。	授業内の教員によるコメントおよび助言			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	カナダの大学にて学位取得、タイの大学の英語プログラムにて修士過程を修了した後、外国人患者を多く受け入れるタイの私立総合病院にて 8 年間勤務し、医療コーディネーション業務などを行う。日本帰国後は大学にて語学試験対策や英語学習の指導などに従事するとともに医療通訳者の育成・普及活動に携わる。						
実践的授業の内容	様々なスタイルの文章を用いながら、まとまった長さの理論的かつ説得力を持った文章を英語で書ける能力を身に付けることを目指した講義を実施する。						
そ の 他	授業中のディスカッションも重視するため、授業への出席が重要となる。教室内でのスマートフォンやアプリの使用は禁止のため、辞書あるいは電子辞書を用意すること。実際に英語で作文してみようとすることを通じて英語力や表現力を高めることができるので、授業の課題以外でも英作文をすることが望ましい。						